「大阪名所 じっくりMAP」

〈第7回〉古民家再生や良縁百福!? 新たな街づくりに沸く

―京橋・城東～鶴見区―

まずはここから、京橋の立ち呑み登竜門
❶とよ

都島区東野田町3-2-26　☎06-6882-5768
15:30～21:00（土曜は14:30～20:00）
月曜・木曜・日曜・祝日休

京橋といえば大阪でも有数の立ち呑み街としても知られ、その中でも中心的存在がこちら。ガスバーナーで豪快にマグロを焼くなど、毎日、市場から仕入れた新鮮なネタがずらりと並ぶ。1人3,000円もあればお釣りがくる価格が嬉しい。また、店の裏には大阪七墓巡りのひとつ、蒲生墓地があるという非日常的空間がなんとも言えない異空間を作り出している。

アミューズメントパークのような銭湯
❷白玉温泉

城東区蒲生2-7-36　☎06-6933-0828
6:00～2:00　無休

京橋と蒲生4丁目交差点のちょうど真ん中あたり、名物の水が落ちてくる水風呂や子ども専用のプールなど、大人も子どもも楽しめる銭湯。朝夕の地元客のほか、大阪城公園が近いのでランナーの利用も多く、週末やマラソンイベントのある夕方は大勢の人でにぎわう。入浴料大人440円。中学生300円、小学生150円、小人（幼稚園以下）60円。

“古くて新しい遊び場!?”
京橋界隈の新スポット
❸大京クラブ

都島区東野田町3-10-3 大京ビル2F　☎06-6353-3696
11:00～22:00（日曜・祝日は12:00～21:00）
無休　※年始は休みあり
料金　一般1,000円・学生500円（各1日料金）

京橋駅から徒歩1分。囲碁・将棋・ビリヤードなどができるクラブで、初心者も大歓迎。対戦相手は実力に合わせて選んでくれ、個人レッスンもOK。最近はインターネット囲碁で腕をならした若者や外国人が、実戦での腕試しに訪れているとか。不定期で開催されるトーナメント式のイベントは、「白熱した対局を見ることができる」と人気。

【がもよんにぎわいプロジェクト】

「がもよん」の愛称で親しまれる蒲生4丁目界隈では、大正時代から残る酒蔵や戦前に建てられた古民家を改修してイタリアンやカフェなどの人気店が続々と開店し、若い人の間で話題のエリアです。

がもよん女子のお茶と言えばここ
❺カフェドガモヨン

城東区蒲生4-20-4　☎06-6167-4204
11:00～19:00（土曜のみ9:00~19:00 ※モーニングあり）
日曜休・祝日不定休

リーガロイヤルホテル出身のオーナーパティシエのケーキが評判のお店。「究極のチーズケーキ」（450円）、や季節によって焼き方やレシピが変わる「ガトーショコラ」（380円）などが人気で、週末には“がもよん女子”の行列ができるほど。フランス田舎風の店内に、ゆったりとしたテラス席があるのも人気のひとつ。食べ応えのあるランチも◎。

希少「マキコレワイン」300種以上あり!
❹池原酒店

城東区関目2-9-30　☎06-6932-1337
10:00～21:00　日曜・祝日休
※マキコレワインの無料試飲会は毎月第4金曜・土曜

海外の雑誌やコンクールで数々の賞を受賞したため、品切れが続いている「マキコレワイン」を販売。マキコレワインとは、フランス滞在十数年の金井麻紀子氏が、多くのワイン生産者の中から何年もかけて見つけ出した、自身が飲みたいと思える本当に美味しいワインコレクションのことで、全国でも30店舗ほどしか扱っていない。ぜひ、一度お試しあれ。

【良縁百福の郷・つるみ】

鶴見の地名の由来は諸説あるが、鎌倉時代に源頼朝が富士の裾野から放した鶴が、飛来して住み着いたことから名付けられたとも伝わる。縁起のいい地名に加えて、良縁、子宝、住居、健康などにご利益があるとされる神社が6社あり、「良縁百福」をキャッチフレーズに盛り上がっている。

福を呼ぶワンちゃん、ぜひ家族の一員に!
⓫パートナードッグタウン

鶴見区浜1-1　☎070-5430-1156
10:00～17:00（ドッグラン）
11:00～16:00（保護権譲渡施設）
火曜・金曜休（祝日の場合は営業）
※入場料や利用料はないが募金の協力をお願いしている。

飼い主に捨てられるなどしたワンちゃんを助けようと、2014年に緑地公園の南側にオープン。「良縁百福の郷・つるみ」の街らしく、ここの保護犬を古宮神社の宮司さんが「狛犬」として任命し、「縁起のいい犬」として新たな飼い主探しにも取り組んでいる。また、施設には広々とした芝のドッグランも併設されているので、「思いっきり走らせることができる」と平日でも多くの愛犬家でにぎわう。

鶴見に“究極のご飯のおとも”あり!
⓬板原商店

鶴見区鶴見4-15-16　☎06-6911-6581
9:00～17:00　月曜・祝日休

“一度食べるとやみつきになる”と評判の「味のり ふりっこ」（270円）を製造販売している。刻んだ味のりとごま、というシンプルさがたまらない。今では大阪だけでなく全国や海外からも注文する熱狂的なファンがいるほど。製造から包装、販売までをほとんど手作業で行い、数が限られているので店舗と電話注文のみで販売している。

良縁が叶う!　縁結びのパワースポット
⓭鶴見神社

鶴見区鶴見3-13-76　☎06-6912-1567

創建は後白河院の時代に山峯八王子社の分霊を勧請したのに始まりで八王子社と称していたが、1950年に鶴見神社に変更。境内には地中で繋がっている2本の楠木があり「夫婦楠」と呼ばれ、縁結びのご利益ある。社務所の中には鍼灸院もあり鍼灸師でもある宮司の花谷さんは「この鍼灸院女性スタッフの9割が寿退社です。ご利益ありますよ」と笑顔を見せる。

誰でも参加できる催しが目白押し!
⓮えのもと地域活動協議会

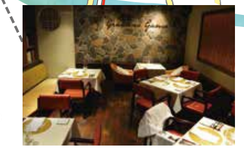
鶴見区今津中1-9-32　榎本福祉会館　☎06-6963-0104

「行事が面倒」などの理由で、町内会と距離を置く人が増える中、ここ榎本は町会加入率90%と地域活動がとても盛んだ。もともと、駅前再開発の時に、放置自転車の撤去、青色防犯パトロールの見回り、違反広告物などの片づけ（かたづけ・たい）の3本柱で活動を開始。青色防犯パトロールで見回っていると地域の問題点がわかるようになり、さまざまな取り組みを行うようになる。「ふれあいまつり」（毎年6月開催）がスタートすると、地域活動はさらに活発になり、今では地元の中学生吹奏楽の演奏や高校生のダンスパフォーマンスも行われ、若い力も一緒に盛り上がる。2012年にはNPO法人となり、「地域」という枠を外れてイベントなどに参加できるようになった。また、「男の台所」や「うたひろば」などのサークル活動も好評。

ふれあいまつり

男の台所

がもよん人気の火付け役
❻ジャルディーノ



城東区蒲生3-4-20　☎06-4255-7038
ランチ11:30～14:30（LO.13:30）／
ディナー18:00～23:00（LO.21:00）　月曜休

古民家をリノベーションして街ににぎわいを取り戻す［がもよんにぎわいプロジェクト］のきっかけとなったお店で、築約110年の米蔵を改修した店内では本格的なイタリアンが楽しめる。ランチは地元マダムを中心に、ディナーは夫婦やカップルなど遠方からの客も多く、今では予約困難な人気店に。ランチ1,860円～、ディナー3,950円～。

「自分だけの逸品」に出会えるかも!
❼マニアック長屋

城東区蒲生4-9-18　☎06-6180-8686　12:00～20:00

トタン葺きの外観をほとんど残し、内部は5軒長屋をぶち抜いて11のスペースに区切り、個性豊かな職人が店を連ねる。ハンドメイドのアクセサリーやストール、ブラウスのオーダー店など、他ではあまり見かけないようなマニアックな商品が揃う。がもよん界隈で食事をしたついでに、ここでショッピングするのがオススメ。

祭りの“だんじり”は必見!
❽若宮八幡大神宮

城東区蒲生4-3-16　☎06-6931-5927　参拝自由

祭神は仁德天皇。神社では珍しく、社頭が西側に向いているので「西向き八幡さん」と呼ばれている。昔から村内の小さな丘にあり、楠や榎などの大木が繁り、11本の樹木が大阪市保存樹に指定。大坂冬の陣のとき、徳川方の佐竹義宣（さたけよしのぶ）が本陣を構えたとの伝文が残り、その石碑が境内に立つ。

進化し続ける老舗和菓子店
❾御菓子司　梅屋

城東区蒲生4-16-12
☎06-4255-1800
9:00～19:00　月曜休

創業、50余年の手作り和菓子店。午前中で売り切れてしまうという、かりんとう饅頭（3個入り 315円）をはじめ“名物 みかさ がもよん”などが人気。和菓子だけでなくバウンドケーキなどの洋ものがあったり、毎年新作の和菓子が登場したりと常に新しいことに挑戦している。界隈のお茶会や催し事ではここの御菓子が使われることが多く、地元民に愛されている。

蒲生のジャムおじさんの絶品パン
❿R&B

城東区蒲生4-7-14　☎06-6934-5050
9:00～18:15　月曜休

わずか3坪ほどの店内には、「蒲生」の焼印が押されたあんぱん（150円）や塩パン（90円）、甘さ控えめなクリームパン（150円）など、「蒲生のジャムおじさん」と呼ばれている岩橋さんの手づくりパン約50種が並ぶ。裏メニューのわらびもち（中800円・小500円）は甘さ控えめで、持ち上げるとちぎれてしまうぐらい柔らかな食感がたまらない。

※料金はすべて税込みとなります。